

王立ブノンベン大学外国語学部日本語学科のシム・ウォイチャーと申します。この度は、奨学金のご支援をいただき、心より感謝いたしております。私は将来あまりチャンスがない子供たちに日本語を教えたいとの志を持って、今日本語学科で日本語を学んでおります。奨学金のご支援のおかげで、学費や食費や衣料費などの心配なく現在の学業に専念することができ、ありがたい限りです。

新型コロナウイルスの影響で、大学がしばらく閉まりました。今再開していますが、4年生だけ対面で勉強しています。他の学生たちはオンラインで授業を行っているため、大学生活が一変しています。先生や友達に会えなく、月曜日から金曜日まで毎日ずっと3時間も画面を見ている。ある日インターネットが弱いせいで先生の声が聞こえなく、授業がうまく出来なかった日もありました。しかし、オンライン授業でも先生たちは頑張って教えてくださるので、私ももっと頑張って勉強しようと思っております。来年は卒業論文を書くので、もし勉強しないと、卒業出来ません。そのため、卒業までいくら大変でも、勉強を辞めないで、もっと頑張ります。このご支援に恥じぬよう、残りの学生生活を真面目に丁寧に送ってまいりたいと考えております。この度のご支援、本当にありがとうございます。再度感謝を申し上げ書中をもちましてお礼とさせていただきます。

敬具

2020年11月吉日

王立ブノンベン大学日本語学科3年

シム・ウォイチャー